



平成29年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年5月11日

上場会社名 株式会社ゲームカード・ジョイコホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 6249 URL <https://www.gamecard-joyco.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 石橋 保彦
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 岩垂 武登 (TEL) 03-6803-0301
 定時株主総会開催予定日 平成29年6月22日 配当支払開始予定日 平成29年6月23日
 有価証券報告書提出予定日 平成29年6月22日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期の連結業績(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | |
|----------|--------|-------|-----------|---|--------|---|-----------------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 29年3月期 | 20,405 | △14.6 | 1,919 | — | 1,945 | — | 27 | — |
| 28年3月期 | 23,885 | △7.2 | △1,440 | — | △1,383 | — | △2,117 | — |
| (注) 包括利益 | 29年3月期 | | △4百万円(—%) | | 28年3月期 | | △2,130百万円(—%) | |

| | 1株当たり当期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり当期純利益 | 自己資本当期純利益率 | 総資産経常利益率 | 売上高営業利益率 |
|--------|------------|-------------------|------------|----------|----------|
| | 円 銭 | 円 銭 | % | % | % |
| 29年3月期 | 1.96 | — | 0.1 | 3.7 | 9.4 |
| 28年3月期 | △148.49 | — | △5.3 | △2.4 | △6.0 |

(参考) 持分法投資損益 29年3月期 一百万円 28年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|--------|--------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 29年3月期 | 50,648 | 37,853 | 74.7 | 2,654.00 |
| 28年3月期 | 54,781 | 38,285 | 69.9 | 2,684.29 |

(参考) 自己資本 29年3月期 37,853百万円 28年3月期 38,285百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

| | 営業活動によるキャッシュ・フロー | 投資活動によるキャッシュ・フロー | 財務活動によるキャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物期末残高 |
|--------|------------------|------------------|------------------|---------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 29年3月期 | 2,264 | 1,381 | △699 | 17,476 |
| 28年3月期 | 1,828 | △841 | △1,476 | 14,530 |

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | | 配当金総額(合計) | 配当性向(連結) | 純資産配当率(連結) |
|------------|--------|--------|--------|-------|-------|-----------|----------|------------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 | | | |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 百万円 | % | % |
| 28年3月期 | — | 30.00 | — | 30.00 | 60.00 | 855 | — | 2.2 |
| 29年3月期 | — | 0.00 | — | 30.00 | 30.00 | 427 | — | 1.1 |
| 30年3月期(予想) | — | 15.00 | — | 20.00 | 35.00 | | 35.7 | |

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|-----|--------|-------|-------|------|-------|------|-----------------|---|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通 期 | 16,600 | △18.7 | 2,200 | 14.6 | 2,200 | 13.1 | 1,400 | — | 98.16 |

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有
 ② ①以外の会計方針の変更： 無
 ③ 会計上の見積りの変更： 有
 ④ 修正再表示： 無

(注) 詳細は、添付資料11ページ「3. 連結財務諸表及び主な注記 (5) 連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数

| | | | |
|--------|-------------|--------|-------------|
| 29年3月期 | 14,263,000株 | 28年3月期 | 14,263,000株 |
| 29年3月期 | 121株 | 28年3月期 | 121株 |
| 29年3月期 | 14,262,879株 | 28年3月期 | 14,262,879株 |

(参考) 個別業績の概要

1. 平成29年3月期の個別業績（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | |
|--------|----------------|-------|-----------------------|-------|-------|-------|-------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 29年3月期 | 463 | △68.9 | 42 | △95.9 | 42 | △95.9 | 19 | △98.1 |
| 28年3月期 | 1,489 | △1.0 | 1,041 | △2.6 | 1,042 | △2.6 | 1,016 | △1.5 |
| | 1株当たり 当期純利益 | | 潜在株式調整後 1株当たり当期純利益 | | | | | |
| | 円 銭 | | 円 銭 | | | | | |
| 29年3月期 | 1.38 | | — | | | | | |
| 28年3月期 | 71.28 | | — | | | | | |

(2) 個別財政状態

| | 総資産 | | 純資産 | | 自己資本比率 | | 1株当たり純資産 | |
|--------|--------|--|--------|--|--------|--|----------|--|
| | 百万円 | | 百万円 | | % | | 円 銭 | |
| 29年3月期 | 38,400 | | 38,260 | | 99.6 | | 2,682.51 | |
| 28年3月期 | 38,770 | | 38,668 | | 99.7 | | 2,711.13 | |

(参考) 自己資本 29年3月期 38,260百万円 28年3月期 38,668百万円

※ 決算短信は監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。
- ・当社は、平成29年5月29日(月)に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定であります。この説明会で配布する資料、動画については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定であります。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|----|
| 1. 経営成績等の概況 | 2 |
| (1) 当期の経営成績の概況 | 2 |
| (2) 当期の財政状態の概況 | 2 |
| (3) 当期のキャッシュ・フローの概況 | 3 |
| (4) 今後の見通し | 3 |
| 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 | 3 |
| 3. 連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 | 6 |
| (3) 連結株主資本等変動計算書 | 8 |
| (4) 連結キャッシュ・フロー計算書 | 9 |
| (5) 連結財務諸表に関する注記事項 | 11 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 11 |
| (会計方針の変更) | 11 |
| (会計上の見積りの変更) | 11 |
| (セグメント情報等) | 11 |
| (1株当たり情報) | 11 |
| (重要な後発事象) | 11 |

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国の経済環境は、企業業績や雇用情勢の改善が続くなど緩やかな回復基調で推移しましたが、一方では、中国をはじめとする新興国の経済減速、欧州・中東における地政学的リスク、英国のEU離脱、米国新政権の政策動向などの影響から為替、株式市況が不安定に推移するなど、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの販売先であるパチンコ業界においては、娯楽の多様化等によるパチンコ参加人口の減少、低玉貸し営業の定着、新たな遊技機規制と高射幸性機種種の撤去、新基準機への入れ替えに直面し、更には、「のめりこみ対策」で今後も遊技機規制が予定されているところであり、パチンコホールの経営環境はかつて経験したことがないほどの厳しい状況に置かれております。

このような状況の中、パチンコホールでは、コスト低減化への取り組みを強め、新規出店やリニューアルを含めた設備投資に対して慎重な姿勢を続ける中、当社グループが手掛ける周辺設備への投資はとりわけ低調であり、市場環境は厳しい状況が継続しております。

当社グループでは、主力商品である「G∞WIN'Z(ジーウインズ)」を中心に、新規加盟店の獲得に努めるとともに、既存加盟店に対するカードユニット・メダル貸機の増設、各台計数システムへの入れ替えに重点を置く販売活動を行いました。

これに伴い、機器販売台数は、前年同期比で大きく減少し、また、パチンコホールの閉店・廃業等による市場規模の縮小、カード利用額の減少により、主要な販売品目についての売上高は前年同期を下回る結果となりましたが、過度な価格競争による値引販売を抑制し、売上総利益の減少を微減に留めるとともに、販売費及び一般管理費の全体的な削減に努め、特に開発項目の絞込みや開発体制の見直しにより研究開発費を大幅に抑制いたしました。

また、当社グループは厳しい市場環境においても競争力・収益力のある事業構造に変革するための構造改革に取り組み、その一環として、グループ企業本社事務所の東京都台東区への集約を実施し、更には企業体質の改善を図り事業規模に見合った人員体制を構築するため、希望退職の募集を実施いたしました。

以上の結果、当連結会計年度における売上高は20,405百万円(前年同期比14.6%減)となった一方、営業利益は1,919百万円(前年同期は1,440百万円の営業損失)、経常利益は1,945百万円(前年同期は1,383百万円の経常損失)と各利益は前年同期を大幅に上回りましたが、上記の希望退職募集に伴い発生した特別退職金等と収益性が低下した固定資産の減損損失を特別損失に計上した結果、親会社株主に帰属する当期純利益は27百万円(前年同期は2,117百万円の親会社株主に帰属する当期純損失)となりました。

販売品目別の業績概況は、次のとおりであります。

機器売上高は、8,167百万円(前年同期比23.3%減)となりました。

カード収入高は、3,609百万円(同8.8%減)となりました。

システム使用料収入は、8,148百万円(同7.5%減)となりました。

その他の収入は、479百万円(同3.1%増)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末の総資産は50,648百万円となり、前連結会計年度末と比較し4,133百万円減少いたしました。

これは主に、現金及び預金が5,946百万円、供託金が2,608百万円増加した一方で、リース投資資産が1,480百万円、有価証券が7,999百万円、発行保証金信託が1,414百万円減少したことによるものであります。

(負債)

負債合計は12,795百万円となり、前連結会計年度末と比較し3,700百万円減少いたしました。

これは主に、流動負債のその他(主に未払金)が1,098百万円、リース債務が1,743百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

純資産合計は37,853百万円となり、前連結会計年度末と比較し432百万円減少いたしました。

主な減少要因は、利益剰余金399百万円の減少によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物の残高は前連結会計年度末と比べて2,946百万円増加し17,476百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは2,264百万円の増加(前年同期比435百万円の増加)となりました。主な増加要因は減価償却費948百万円、売上債権の減少額762百万円、棚卸資産の減少額690百万円及び税金等調整前当期純利益656百万円であります。一方、主な減少要因は、未払金の減少額1,504百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは1,381百万円の増加(前年同期比2,223百万円の増加)となりました。主な増加要因は有価証券の償還による収入14,000百万円であります。一方、主な減少要因は有価証券の取得による支出7,999百万円、供託金の預入による支出2,608百万円、無形固定資産の取得による支出2,169百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは699百万円の減少(前年同期比776百万円の増加)となりました。減少要因は配当金の支払額427百万円及びファイナンス・リース債務の返済による支出271百万円であります。

(4) 今後の見通し

当社グループの顧客であるパチンコホールにおいては、次期においても厳しい経営環境が継続し、低価格志向に加え、設備投資への慎重な姿勢が続くものと考えております。

パチンコホール数の減少による市場規模の縮小に加えて、遊技機規制の厳格化から周辺設備への投資は限定されると想定され、次期においても、売上高の減少、売上総利益の減少は避けることができない状況であると予測しております。

このような厳しい環境のもと、当社グループは各台計数への切替え提案や情報提供サービスなどの付加サービスの導入提案など徹底した提案営業を通じて需要を喚起し、市場シェアの維持拡大を推進していくと同時に、遊技業界の活性化に向けた研究開発活動に、より効果的に邁進し、将来を見据えた様々な施策を実行するとともに、原価コストの削減や業務の効率化による販売費・一般管理費の縮減にも一層努めてまいります。

また、当期に実施いたしました希望退職者の募集に伴い次期以降、人件費の大幅な減少を見込んでおります。

以上の結果、次期の見通しにつきましては、売上高16,600百万円、営業利益2,200百万円、経常利益2,200百万円、親会社株主に帰属する当期純利益1,400百万円を予想しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは日本基準を適用しております。現在、当社グループの事業展開は日本国内に限定されており、また、海外市場での資金調達を予定していないことなどから、現時点においては、日本基準以外の会計基準の選択には迫られていないものと判断しており、当面は日本基準を適用する予定であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成28年3月31日) | 当連結会計年度 (平成29年3月31日) |
|-------------|-------------------------|-------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 13,530 | 19,476 |
| 受取手形及び売掛金 | 2,652 | 1,966 |
| 営業未収入金 | 714 | 643 |
| リース投資資産 | 4,411 | 2,931 |
| 有価証券 | 11,999 | 3,999 |
| 供託金 | - | 2,608 |
| 発行保証金信託 | 7,188 | 5,774 |
| 商品及び製品 | 1,974 | 1,464 |
| 原材料及び貯蔵品 | 540 | 283 |
| 繰延税金資産 | 135 | 350 |
| その他 | 792 | 523 |
| 貸倒引当金 | △5 | △6 |
| 流動資産合計 | 43,934 | 40,015 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| その他 | 7,001 | 6,079 |
| 減価償却累計額 | △6,225 | △5,609 |
| その他(純額) | 776 | 469 |
| 有形固定資産合計 | 776 | 469 |
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウェア | 859 | 3,108 |
| その他 | 1,367 | 79 |
| 無形固定資産合計 | 2,226 | 3,188 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 5,714 | 5,608 |
| 繰延税金資産 | 1,173 | 645 |
| その他 | 1,160 | 836 |
| 貸倒引当金 | △205 | △115 |
| 投資その他の資産合計 | 7,844 | 6,975 |
| 固定資産合計 | 10,847 | 10,633 |
| 資産合計 | 54,781 | 50,648 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成28年3月31日) | 当連結会計年度 (平成29年3月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 2,402 | 2,019 |
| 営業未払金 | 14 | 11 |
| リース債務 | 2,156 | 1,524 |
| 賞与引当金 | 202 | 130 |
| 製品取替引当金 | 52 | - |
| 株主優待引当金 | 28 | 33 |
| カード未精算勘定 | 2,530 | 2,335 |
| その他 | 2,975 | 1,876 |
| 流動負債合計 | 10,363 | 7,932 |
| 固定負債 | | |
| リース債務 | 2,834 | 1,722 |
| 役員退職慰労引当金 | 110 | 101 |
| 退職給付に係る負債 | 481 | 543 |
| その他 | 2,706 | 2,495 |
| 固定負債合計 | 6,132 | 4,862 |
| 負債合計 | 16,496 | 12,795 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 5,500 | 5,500 |
| 資本剰余金 | 5,122 | 5,122 |
| 利益剰余金 | 27,608 | 27,208 |
| 自己株式 | △0 | △0 |
| 株主資本合計 | 38,230 | 37,830 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 55 | 23 |
| その他の包括利益累計額合計 | 55 | 23 |
| 純資産合計 | 38,285 | 37,853 |
| 負債純資産合計 | 54,781 | 50,648 |

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日) | 当連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日) |
|---|--|--|
| 売上高 | 23,885 | 20,405 |
| 売上原価 | 15,471 | 12,155 |
| 売上総利益 | 8,413 | 8,250 |
| 販売費及び一般管理費 | 9,854 | 6,331 |
| 営業利益又は営業損失(△) | △1,440 | 1,919 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 23 | 14 |
| 受取配当金 | 15 | 16 |
| 貸倒引当金戻入額 | 47 | 39 |
| 貸与資産修繕収入 | 15 | 14 |
| その他 | 37 | 21 |
| 営業外収益合計 | 139 | 105 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 26 | 17 |
| 支払保証料 | 43 | 43 |
| 固定資産除却損 | 6 | 13 |
| その他 | 5 | 5 |
| 営業外費用合計 | 82 | 79 |
| 経常利益又は経常損失(△) | △1,383 | 1,945 |
| 特別損失 | | |
| 減損損失 | 515 | 437 |
| 希望退職関連費用 | - | 850 |
| その他 | 5 | - |
| 特別損失合計 | 521 | 1,288 |
| 税金等調整前当期純利益 又は税金等調整前当期純損失(△) | △1,904 | 656 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 42 | 301 |
| 法人税等調整額 | 170 | 327 |
| 法人税等合計 | 213 | 628 |
| 当期純利益又は当期純損失(△) | △2,117 | 27 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 又は親会社株主に帰属する当期純損失(△) | △2,117 | 27 |

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日) | 当連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日) |
|------------------|--|--|
| 当期純利益又は当期純損失 (△) | △2,117 | 27 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △12 | △32 |
| その他の包括利益合計 | △12 | △32 |
| 包括利益 | △2,130 | △4 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る包括利益 | △2,130 | △4 |

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)

(単位:百万円)

| | 株主資本 | | | | | その他の包括利益累計額 | | 純資産合計 |
|-------------------------|-------|-------|--------|------|--------|----------------------|-----------------------|--------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 | その他 有価証券 評価差額金 | その他の 包括利益 累計額合計 | |
| 当期首残高 | 5,500 | 5,122 | 30,581 | △0 | 41,204 | 67 | 67 | 41,272 |
| 当期変動額 | | | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | △855 | | △855 | | | △855 |
| 親会社株主に帰属する 当期純損失(△) | | | △2,117 | | △2,117 | | | △2,117 |
| 株主資本以外の項目の 当期変動額(純額) | | | | | | △12 | △12 | △12 |
| 当期変動額合計 | — | — | △2,973 | — | △2,973 | △12 | △12 | △2,986 |
| 当期末残高 | 5,500 | 5,122 | 27,608 | △0 | 38,230 | 55 | 55 | 38,285 |

当連結会計年度(自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)

(単位:百万円)

| | 株主資本 | | | | | その他の包括利益累計額 | | 純資産合計 |
|-------------------------|-------|-------|--------|------|--------|----------------------|-----------------------|--------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 | その他 有価証券 評価差額金 | その他の 包括利益 累計額合計 | |
| 当期首残高 | 5,500 | 5,122 | 27,608 | △0 | 38,230 | 55 | 55 | 38,285 |
| 当期変動額 | | | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | △427 | | △427 | | | △427 |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | | | 27 | | 27 | | | 27 |
| 株主資本以外の項目の 当期変動額(純額) | | | | | | △32 | △32 | △32 |
| 当期変動額合計 | — | — | △399 | — | △399 | △32 | △32 | △432 |
| 当期末残高 | 5,500 | 5,122 | 27,208 | △0 | 37,830 | 23 | 23 | 37,853 |

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日) | 当連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日) |
|---------------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前当期純利益 又は税金等調整前当期純損失(△) | △1,904 | 656 |
| 減価償却費 | 1,313 | 948 |
| のれん償却額 | 391 | 391 |
| 長期前払費用償却額 | 212 | 140 |
| 差入保証金償却額 | 3 | 47 |
| 固定資産除却損 | 6 | 13 |
| 減損損失 | 515 | 437 |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | △20 | △88 |
| 製品取替引当金の増減額(△は減少) | 9 | △52 |
| 株主優待引当金の増減額(△は減少) | 2 | 4 |
| その他の引当金の増減額(△は減少) | 18 | △81 |
| 退職給付に係る負債の増減額(△は減少) | 41 | 61 |
| 受取利息及び受取配当金 | △38 | △30 |
| 支払利息 | 70 | 61 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | △43 | 762 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | 552 | 690 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | 180 | △397 |
| カード未精算勘定の増減額(△は減少) | △60 | △195 |
| 未収入金の増減額(△は増加) | 11 | △2 |
| 未払金の増減額(△は減少) | 1,242 | △1,504 |
| 長期預り金の増減額(△は減少) | △210 | △208 |
| 預り金の増減額(△は減少) | 2 | △3 |
| その他 | 3 | 214 |
| 小計 | 2,300 | 1,865 |
| 利息及び配当金の受取額 | 23 | 172 |
| 利息の支払額 | △69 | △61 |
| 法人税等の支払額 | △602 | △50 |
| 法人税等の還付額 | 176 | 337 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 1,828 | 2,264 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入による支出 | - | △2,000 |
| 有価証券の取得による支出 | △18,998 | △7,999 |
| 有価証券の償還による収入 | 19,000 | 14,000 |
| 供託金の預入による支出 | - | △2,608 |
| 発行保証金信託の取得による支出 | △180 | - |
| 発行保証金信託の解約による収入 | - | 1,420 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △356 | △89 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △218 | △2,169 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △99 | - |
| 投資有価証券の償還による収入 | - | 1,000 |
| 資産除去債務の履行による支出 | - | △13 |
| 差入保証金の差入による支出 | △0 | △205 |
| 差入保証金の回収による収入 | 11 | 62 |
| 長期前払費用の取得による支出 | △1 | △19 |
| その他 | 3 | 4 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △841 | 1,381 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日) | 当連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日) |
|--------------------------|--|--|
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 配当金の支払額 | △855 | △427 |
| ファイナンス・リース債務の返済 による支出 | △621 | △271 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △1,476 | △699 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | △490 | 2,946 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 15,020 | 14,530 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 14,530 | 17,476 |

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業的前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当連結会計年度に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この変更による当連結会計年度の損益に与える影響は軽微であります。

(会計上の見積りの変更)

当社及び子会社である日本ゲームカード株式会社は、取締役会において、本社を移転することを決議し平成28年12月にそれぞれ本社を移転いたしました。

移転決議により、移転に伴い利用不能となる固定資産について耐用年数を短縮し、また、移転前の本社の不動産賃貸借契約に伴う原状回復義務として計上していた資産除去債務についても、償却に係る合理的な期間を短縮し、変更いたしました。

これらにより、従来の方法に比べて、当連結会計年度の営業利益、経常利益及び税金等調整前当期純利益は、それぞれ51百万円減少しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループの報告セグメントは、パチンコプリペイドカードシステム関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

| 当連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日) | |
|---|-----------|
| 1株当たり純資産額 | 2,654円00銭 |
| 1株当たり当期純利益 | 1円96銭 |
| 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。 | |

(注) 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| 項目 | 当連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日) |
|-----------------------------|--|
| 親会社株主に帰属する当期純利益(百万円) | 27 |
| 普通株主に帰属しない金額(百万円) | — |
| 普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(百万円) | 27 |
| 普通株主の期中平均株式数(株) | 14,262,879 |

(重要な後発事象)

該当事項はありません。